平成28年　5月16日
山形河川国道事務所

記者発表資料

一般国道４７号　新庄酒田道路　新庄古口道路
「（仮称）古口大橋ボルト締結式」のお知らせ
～戸沢中学校生徒によるボルト締めの体験型現場学習会を併せて実施～

国土交通省が事業を進めてきました、地域高規格道路「新庄酒田道路」の一部を構成する「新庄古口道路」は、新庄市大字本合海と戸沢村大字古口を結ぶ約10.6kmの自動車専用道路です。

このたび、最上川に架かる(仮称)古口大橋（延長：約570m）の上部工が連結されることから、下記により「ボルト締結式」を執り行います。

締結式終了後、戸沢中学校生徒の体験型現場学習会としてボルト締め体験を実施します。

1）　日　時　　平成28年5月26日（木）　13：30～14：20

2）　場　所　　山形県最上郡戸沢村大字古口地内【別紙1参照】
（(仮称)古口大橋架設現場）

3）　主催者　　日立造船株式会社

4）　内　容　　ボルト締結（戸沢中学校生徒(代表)、戸沢村、山形県、新庄市、発注者、施工者）ほか
【別紙2参照】

5）　古口大橋（仮称）概要

延　　長　：　約570m
幅　　員　：　9．5m
車 線 数　：　2車線
構造形式　：　鋼4径間連続鈑桁橋＋鋼6径間連続箱桁橋
施工業者　：　日立造船株式会社

＜発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙＞

問　合　せ　先

【式典や工事内容に関すること】
日立造船株式会社　古口現場事務所　　電話番号　0233-32-1580
現　場　所　長　　小原（おはら）　茂樹（しげき）

【事業に関すること】
国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所　電話番号　023-688-8421（代表）
副所長（道路）　　千葉（ちば）　富彦（とみひこ）
新庄国道維持出張所　　電話番号　0233-22-1731
建設専門官　　黒沼（くろぬま）　正敏（まさとし）

古口大橋現場ホームページ　http://genba-story.com/yamagata1/

別紙－1

（仮称）古口大橋締結式会場位置図



①開催日時：5月26日（木）　13：30～14：20

②集合場所：山形県最上郡戸沢村大字古口地内
（仮称）古口大橋　架設現場　13：30集合

・国道47号線から県道34号線に入り、橋を渡る直前に川沿いに左折して下さい。

・会場テント横に駐車場をご用意しています。



別　紙　2

（仮称）古口大橋締結式

日　時：平成２８年5月２６日（木）
　　１３：３０～
会　場：山形県最上郡戸沢村大字古口地内
　　（仮称）古口大橋架設現場
主　催：日立造船株式会社

次　第

一　開　　式

一　出席者紹介

一　発注者挨拶（国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所長）

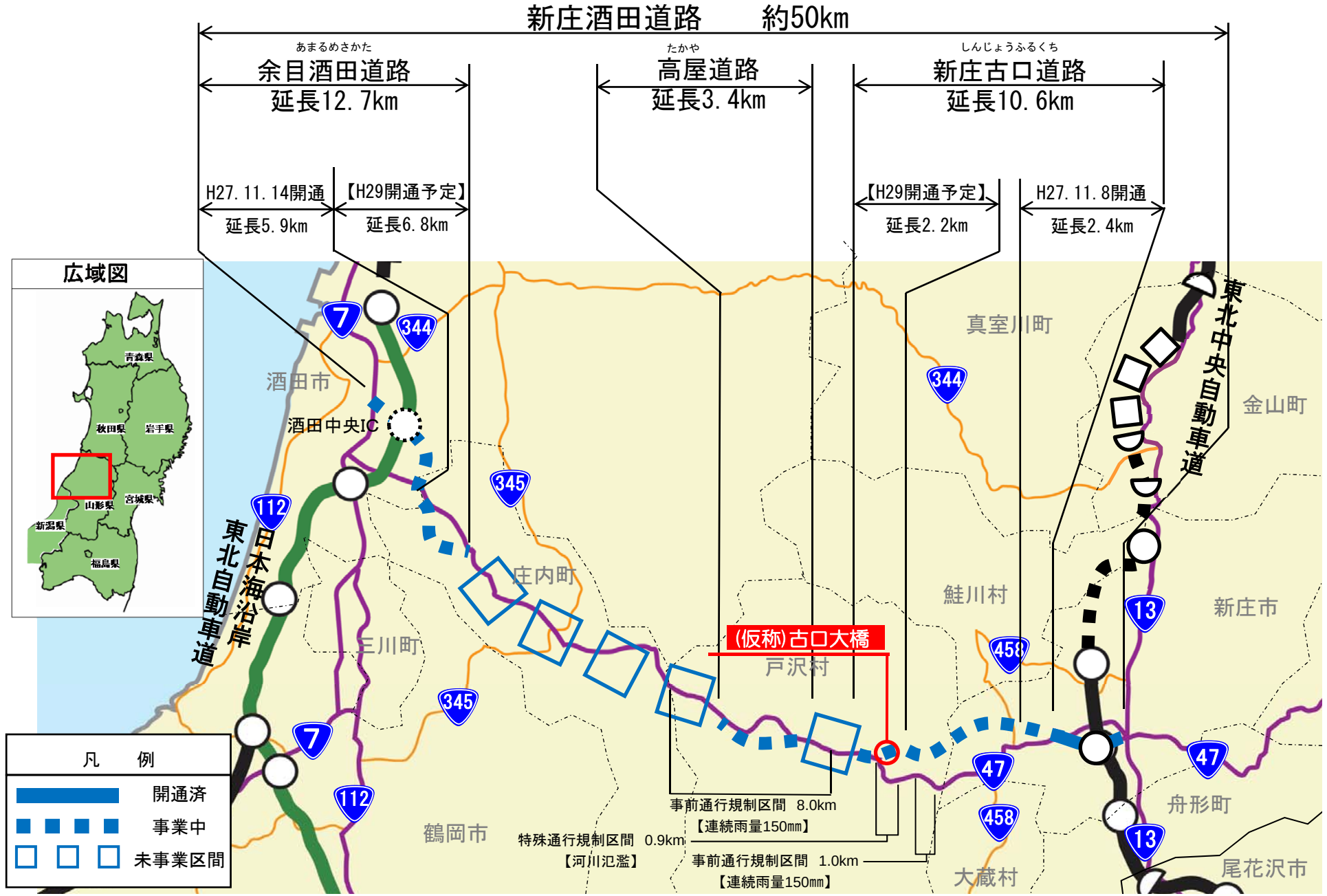
一　来賓挨拶（戸沢村長）

一　最終ボルト締結

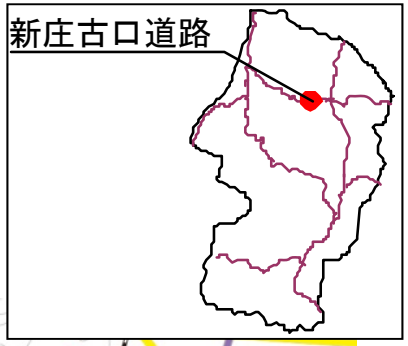
一　挨拶（日立造船株式会社）

一　閉式

国道４７号　新庄酒田道路



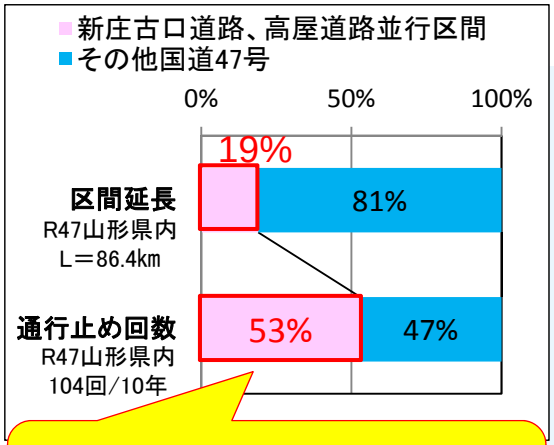
国道47号　新庄古口道路





災害に強い道路ネットワークの形成　（新庄酒田道路）

・国道47号の新庄古口道路及び高屋道路並行区間は、災害や事故による通行止めが集中
・新庄古口道路及び高屋道路の整備により、現道通行止め時の大規模迂回を解消



▲山形県内国道47号の通行止め内訳

【企業の声】
・国道112号、国道47号が同時に通行止めとなった際、直前から国道113号を迂回し、大幅に時間を有した事がある。
・国道47号を通行時に、目の前で土砂が流れてきた事があり、現在も通行するのが怖い。
・道路整備による冬期、降雨時の安心な通行に期待
（企業ヒアリング調査結果H27.2）



▲国道47号通行止め時の迂回ルート

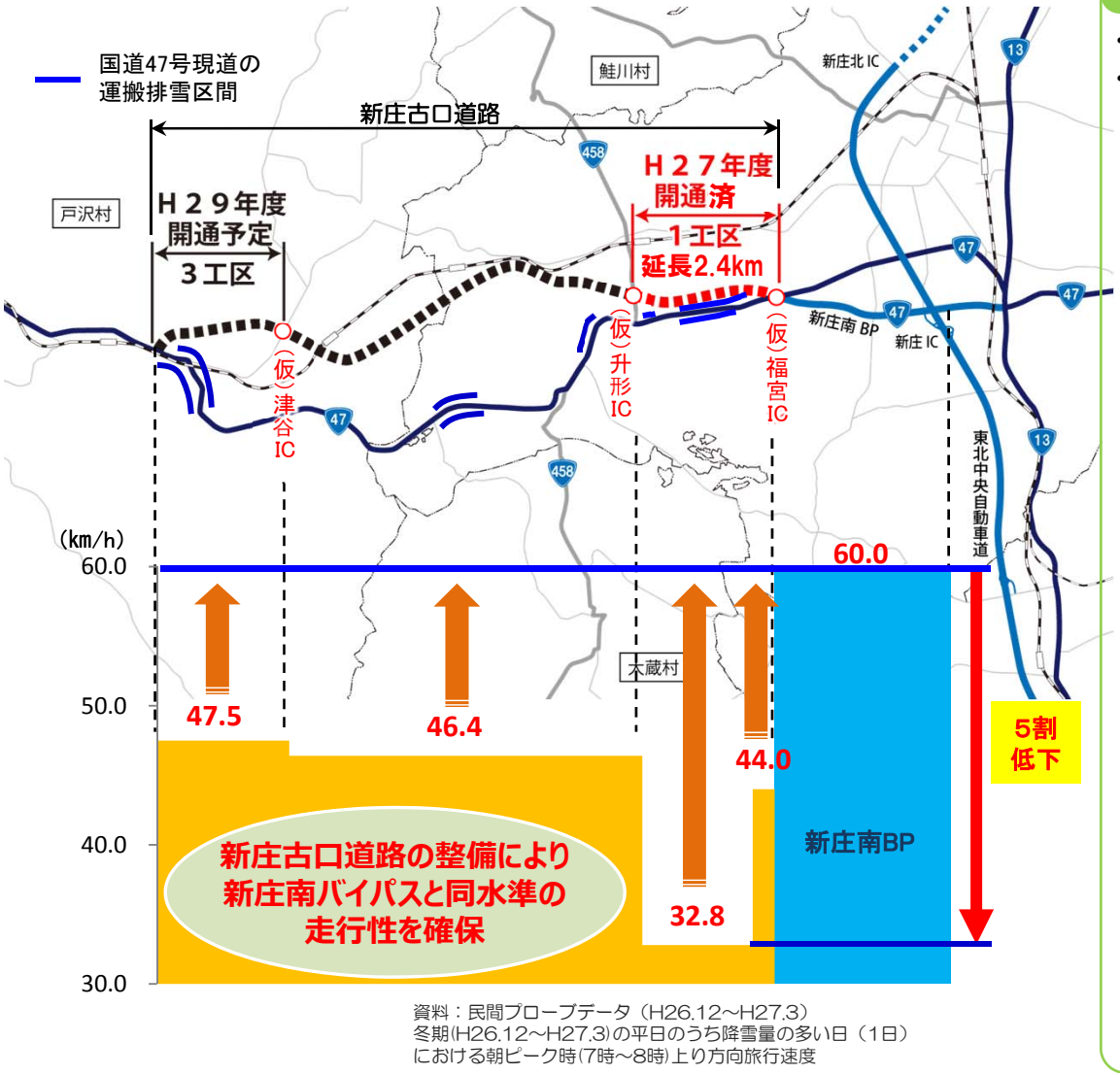




▲国道47号の被災状況

冬期の円滑な交通の確保　（新庄古口道路）

・国道４７号は堆雪幅不足や運搬排雪の影響により、速度が５割低下
・新庄古口道路の整備により、冬期間の走行速度が向上し定時性を確保

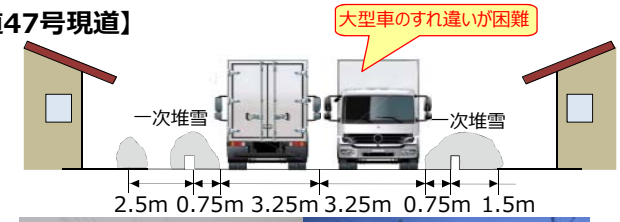


資料：民間プローブデータ（H26.12～H27.3）
冬期(H26.12～H27.3)の平日のうち降雪量の多い日（1日）
における朝ピーク時(7時～8時)上り方向旅行速度

○冬期の円滑な交通を確保

・除雪や堆雪した雪により幅員減少
・交通確保の為の運搬排雪が冬期の円滑な交通を妨げ

【国道47号現道】





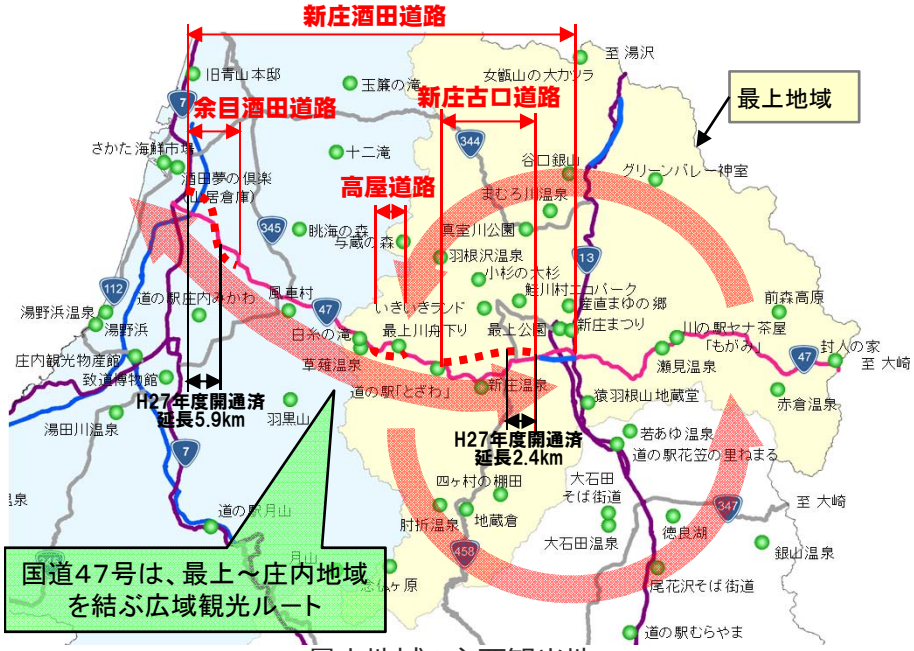
【新庄古口道路】




冬期における新庄南バイパスの交通状況

最上地域の観光振興を支援　（高屋道路）

・最上地域を訪れる観光客は、東日本大震災で減少したが順調に回復し増加傾向
・高屋道路の整備により、最上～庄内間の広域観光の促進とインバウンド観光客増に期待

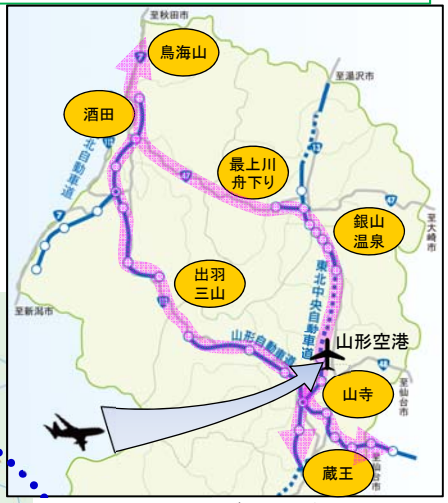


▲最上地域の主要観光地



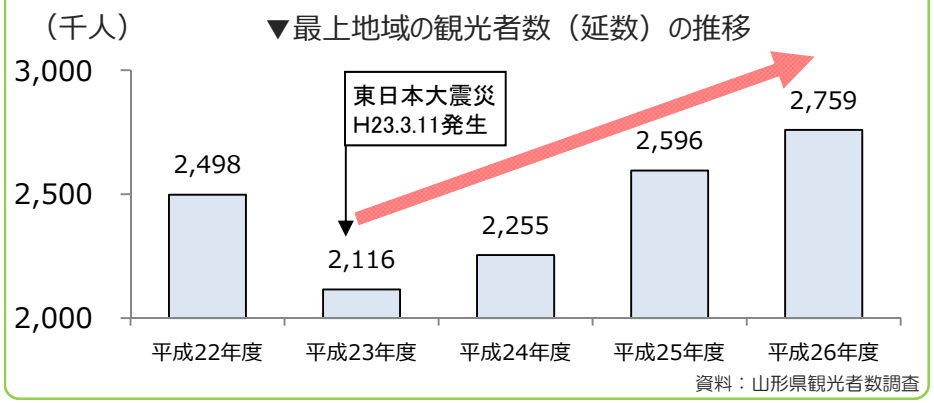


▲最上川舟下りの乗船例



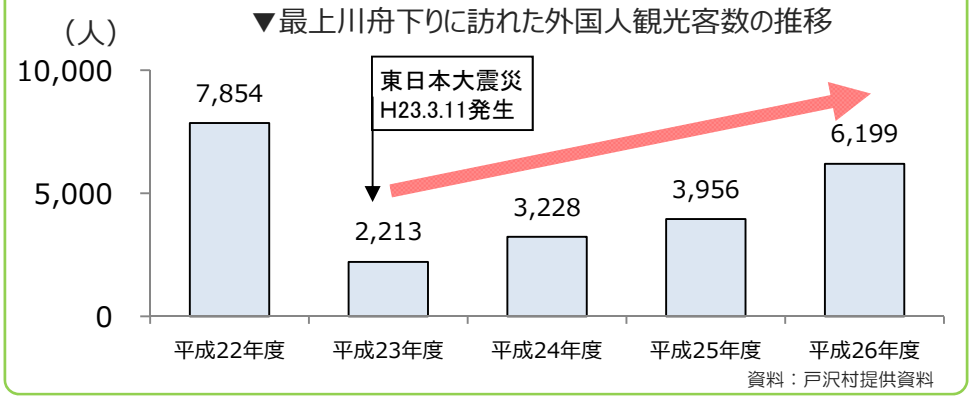
▲外国人観光客が訪れる主な観光地

○最上地域の観光客は増加傾向



資料：山形県観光者数調査

○人気の最上川舟下りは、外国人観光客数も順調に回復



資料：戸沢村提供資料